

キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年10月号 秋 167号

ボタンが主役のアクセサリー ブレスレットとブローチ
岡野栄子

●用意するもの●

(ブレスレット)

フェルト…水色9×20cm
平ゴム…緑2×10cm
ベルベトリボン…ピング1.6×30cm
ボタン大・中・小各適宜
5番刺しゅう糸緑・生成り各適宜

(ブローチ)

土台布…生成りサテン地12×11cm
裏布…12×11cm
フェルト…黒10×9cm 黄色7×8cm
リボン…シルバー 幅1.8×52cm
接着キルト綿…9×10cm
両面接着芯…7×8cm
ボタン大・中・小各適宜
25番刺しゅう糸 緑・生成り各適宜
5番刺しゅう糸 黒・青・生成り・赤 紺各適宜

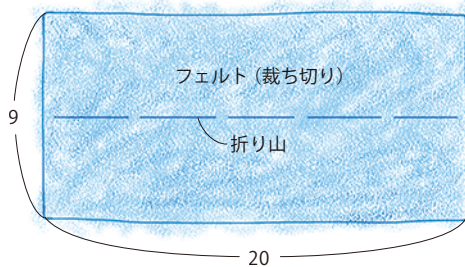


撮影/渡辺淑克
スタイリスト/植松久美子
イラスト/小池百合穂

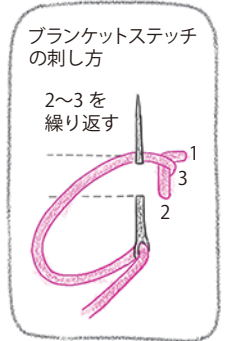
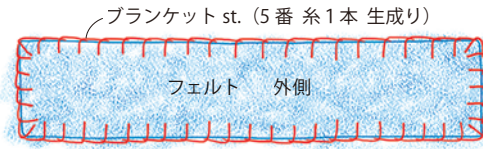
*単位は cm

ブレスレット

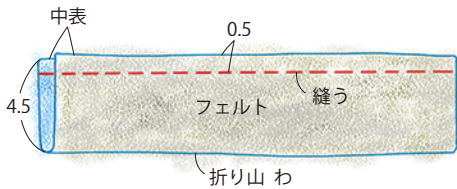
1 フェルトを寸法通り裁ち切りでカットします。



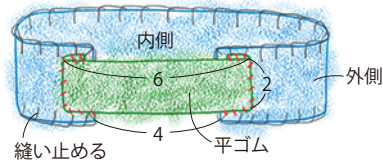
4 3の周囲にブランケットステッチを刺します。



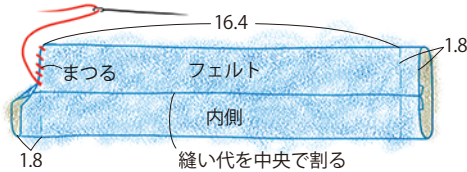
2 折り山を中表に折り、縫い代を0.5cmとって縫い合わせ、筒状にします。



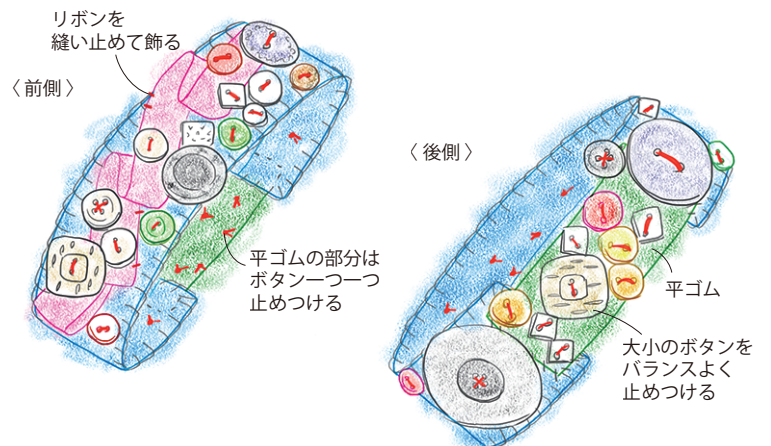
5 4に平ゴムを縫い止めて輪にします(数字は目安です。ご自分のサイズに合わせて調節して下さい)。



3 2を表に返し、縫い線を内側中央にずらして縫い代を割ります。両端の縫い代を1.8cmとり、中に折り込みまつります。



6 リボンを縫い止めてから、バランス良く大きいボタンから順に縫い止めていきます。



キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年10月号 秋 167号

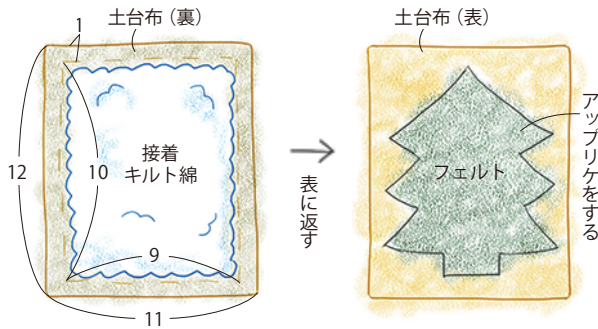
ボタンが主役のアクセサリー ブレスレットとブローチ

岡野栄子

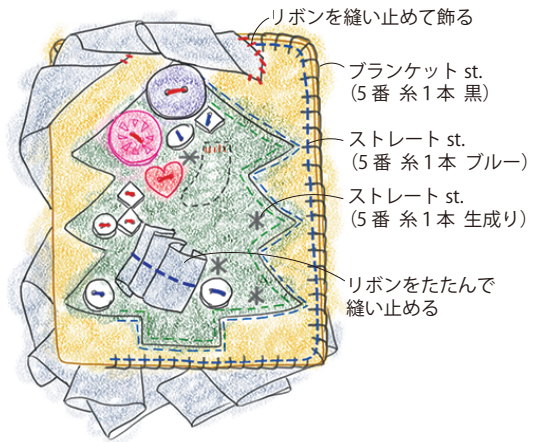
ブローチ

1 土台布の裏に裁ち切りの接着キルト綿を接着します。裁ち切りでカットしたツリーを表にアップリケします。

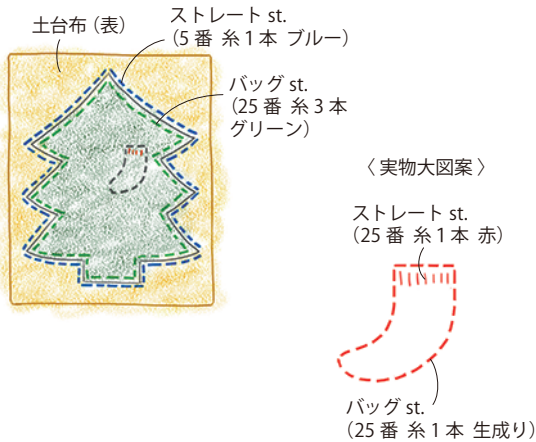
*単位は cm



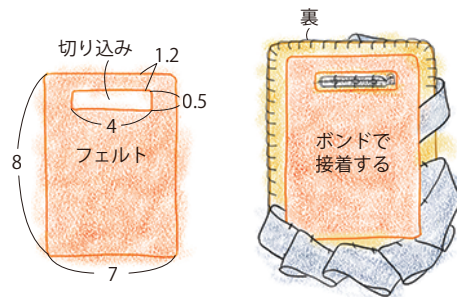
4 3の周囲にブランケットステッチとストレートステッチで飾り、ツリーに大小好みのボタンとリボンをバランス良く止めつけます。



2 ツリーの外回りにストレートステッチ、内回り周囲にバックステッチを刺し、ツリーに靴下の刺しゅうを刺します。



5 裁ち切りの裏用のフェルトを用意し、ブローチピンの位置をくり抜いてカットし、3の裏にボンドで貼り合わせてでき上がりです。



3 2と裏布を中表に合わせて周囲を縫います。裏布のみに返し口の切り込みを入れ、表に戻し、返し口をまつてブローチピンを止めつけます。

